

成果指標					
成果指標					0
指標設定の考え方					0
区分年度	24年度	25年度	26年度		
目 標	0	0	0	0	
実 績	0	0	0	0	

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	B
		コスト効率	4	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	<p>児童・生徒が、四国大会や全国大会に出場するために必要な費用に対し、適正な助成を行い、保護者への支援を図ることができた。また、今年度は各学校が優秀な成績を修め上位大会へ出場が多く、当初予算は早期に執行してしまったが、補正予算を計上することにより、全ての者に対し規定どおりの助成を行うことができた。</p>			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	B
		コスト効率	4	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	<p>児童・生徒が、四国大会や全国大会に出場するために必要な費用に対し、適正な助成を行い、保護者への支援を図ることができた。</p>			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題